

第4号 2023年2月2日



技術グループ第1チーム 田代耕治
神奈川大学 工業経営学科
1989年卒

技術グループ第1チームの仕事について

技術グループ第1チーム(以下「技術第1」という)部長の田代です。

今回は技術第1の仕事内容についてご説明します。

仕事の内容は大きく分けて2つです。

1つ目は技術営業が受注をした農場の内部設備に関して、工務チームの作業を指導監督したり、実際に作業を行ったりする事です。

各工事関係者との作業調整や、打ち合わせ等も行ないます。

工事を工期内にいかにスムーズに進行させ、完了させるかが主な仕事になります。

現場では主に建築業者、電気業者、水道業者などが作業を行なっています。それぞれの業者が違った作業を同一現場で行なうために、いろんな調整が必要になります。

例えば、取り付け下地がなければ設置できない機器があります。ハイテムの機器を設置するところに下地を建築業者に設置してもらいます。

また、電気業者や水道業者が電線もしくは水道管を地中埋設する場合には地面を掘り起こす事があります。その場合はその場所は通行止めになり、通行したり資材を運んだりする事が出来なくなります。いろんな業者が鶏舎を建てるのに協力し合い、お互いの作業を極力邪魔しないように、事前に打ち合わせをする事が工事を円滑に進行させるには大変重要になってきます。



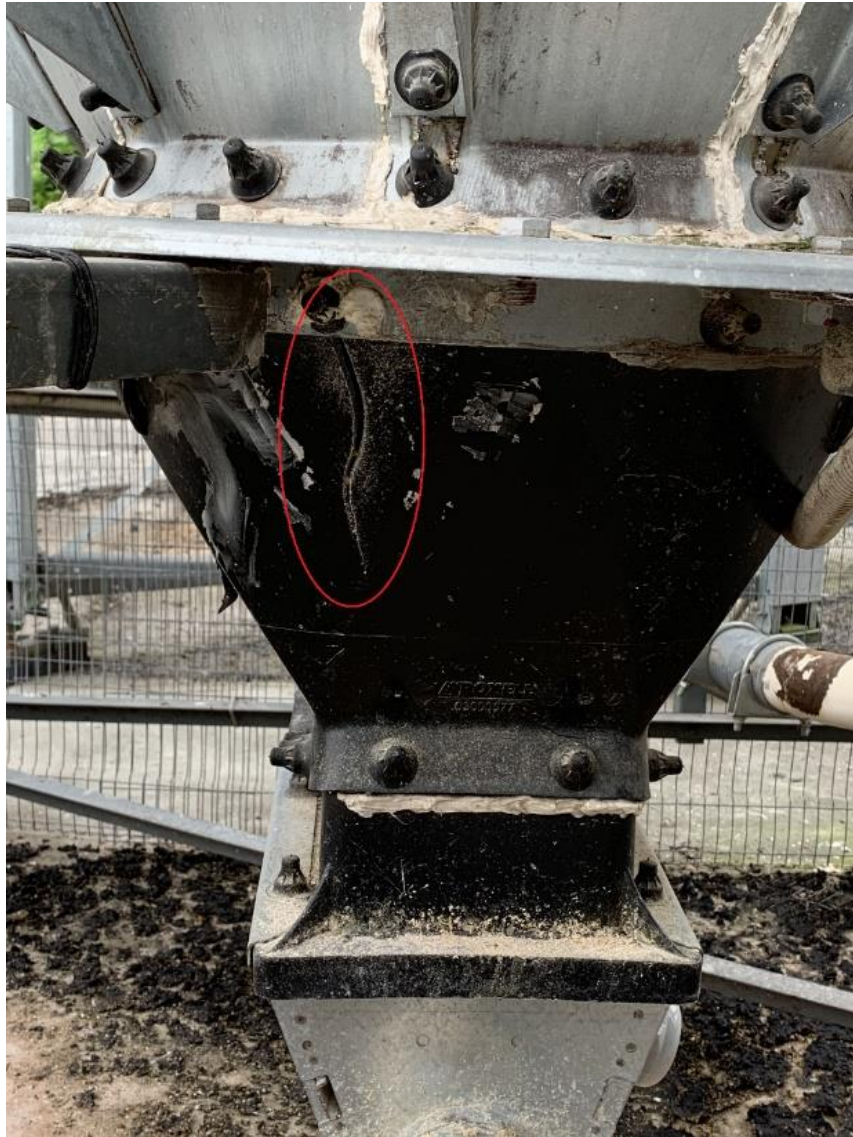
施工が完了した鶏舎内部設備です

2つ目はお客様が所有している農場の機械の修理やメンテナンス等を行なう作業です。機械も使用していれば部品が劣化する事は避けられず、定期的なメンテナンスや部品交換が必要になってきます。

毎日何十万、何百万といった卵が生産されている農場において、機械のトラブルはお客様の大きな損害に直結する場合があります。

機械トラブルが発生した場合には速やかな対応が求められます。

トラブルが発生する前に機器の点検を行い、問題を解決する事も重要な任務の一つです。



餌を貯蔵しておく餌タンクのプラスチックブーツに亀裂が入っているため、交換が必要です